

## 2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
侵襲と免疫 16(4):170-172(2007.12)	重症急性胆管炎のサイトカイン動態と抗ショック療法	佐藤 信博 小鹿 雅博 鈴木 泰 吉川 智宏 柴田 繁啓 小野寺 誠 藤野 靖久 井上 義博 遠藤 重厚 若林 剛	救急医学講座
岩手医学雑誌 59(5):399-404(2007.12)	著明な肝酵素の上昇をきたした慢性腎不全の2症例	小野寺 誠 藤野 靖久 井上 義博 遠藤 重厚 鈴木 一幸	救急医学講座
Medical Postgraduates 46(1):65-71(2008.01)	Examination of procalcitonin value by a difference of origin bacteria in patients with sepsis.	Takahashi G, Sato N, Suzuki Y, Kojika M, Miyata M, Idhibe Y, Kikuchi S, Matsumoto N, Shouzushima T, Shioya N, Shibata S, Yaegashi Y, Kasai T, Endo S	救急医学講座
中毒研究 21(1):75-81(2008.01)	血中臭化ジスチグミン濃度を測定したコリン作動性クリーゼの3症例	小野寺 誠 藤野 靖久 井上 義博 遠藤 重厚 藤田 友嗣	救急医学講座
Progress in Medicine 28(2):437-439(2008.02)	肺炎に起因するALI/ARDSIに対するシベレスタットナトリウム投与の検討	佐藤 信博 鈴木 信博 鈴木 泰 小鹿 雅博 青木 毅一 高橋 学 菊池 哲 宮田 美智子 松本 尚也 吉川 智宏 小豆島 立頼 真壁 秀幸 塩谷 信喜 柴田 繁啓 小野寺 誠 藤野 靖久 山田 裕彦 井上 義博 遠藤 重厚	救急医学講座
Journal of Traditional Medicine 25(3):67-73(2008.03)	Relationship between serum aconitines level and clinical features of aconite poisoning.	Terui K, Fujita Y, Takei M, Aoki H, Endo S	救急医学講座
ICUとCCU 32(3):191-197(2008.03)	重症感染症起因菌の早期同定	高橋 学 佐藤 信博 小鹿 雅博 遠藤 重厚	救急医学講座
Pharmacogenomics 8:713-713(2007)	Ethnic differences in the VKORC1 gene polymorphism and an association with warfarin dosage requirements in patients with cardiovascular surgery.	Nakai K	臨床検査医学講座

## 2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Bioinform. Biol. Insights 1:63-69(2007)	Screening the single nucleotide polymorphisms in patients with internal carotid artery stenosis by oligonucleotide-based custom DNA array.	Nakai K	臨床検査医学講座
Int Heart J 48:701-713(2007)	Development of signal-averaged vector-projected 187-channel high-resolution electrocardiogram for the evaluation of the spatial location of high-frequency potentials and abnormal ventricular repolarization.	Nakai K	臨床検査医学講座
Leuk Res 31:1343-9(2007)	Clinical significance high-km 5'-nucleotidase (cN-II)mRNA expression in high-risk myelodysplastic syndrome.	Suzuki K	臨床検査医学講座
日本臨床化学会東北支部会誌 16:18-27(2007)	NST介入患者における血清微量元素の動態	三浦 吉範	臨床検査医学講座
日本肺サーファクタント・ 界面医学会雑誌 38:35-37(2007)	サーファクタント分泌の新たな様式 -Wet SEMカプセルを用いた走査電顕像による観察-	小笠原 理恵	臨床検査医学講座

計 222

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 小林 誠一郎		
管理担当者氏名	病院事務部長 柳沢 茂人	看護部長 及川 吏智子	薬剤部長 高橋 勝雄
	医事課長 塚澤 仁敏	医務課長 水本 義久	

		保管場所	分類方法	
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		病院事務部 診療記録管理室 各診療科 薬剤部 看護部	診療記録等の管理は、1患者1番号制(ID番号)により管理している。入院診療録は、1入院1診療録とし、ターミナル・デジット方式による収納としている。外来診療録は1患者各診療科別診療録とし、各診療科による収納としている。	
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務部人事職員課		
	高度の医療の提供の実績	病院事務部 医事課 各診療科		
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	病院事務部 医務課		
	高度の医療の研修の実績	〃		
	閲覧実績	〃		
	紹介患者に対する医療提供の実績	病院事務部 医事課		
	入院患者数、外来患者数及び調剤の数を明らかにする帳簿	病院事務部 医務課 薬剤部		
	規則第9条の23及び第11条各号に掲げる安全管理のための体制 確保の状況	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況		医療安全管理部
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況		〃
		医療に係る安全管理を行う部門の配置状況		〃
当該病院内に患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況		医療福祉相談室		
医療に係る安全管理のための指針の整備状況		医療安全管理部		
医療に係る安全管理のための委員会の開状況		医療安全管理部		
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		医療安全管理部		
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況		医療安全管理部		

(注) 「診療に関する諸記録」欄は、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧管理者氏名	病院事務部長 柳 沢 茂 人
閲覧担当者氏名	病院事務部医務課長 水 本 義 久 病院事務部医事課長 塚 澤 仁 敏 総務部次長 横 沢 正 浩
閲覧の求めに応じる場所	諸記録閲覧室、カンファレンスルーム、会議室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	2 件
閲覧者別	医師	延 0 件
	歯科医師	延 0 件
	国	延 1 件
	地方公共団体	延 1 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	50.3%	算定期間	平成19年 4月 1日 ~ 平成20年 3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数		14,126 人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		14,336 人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		2,053 人
	D: 初診の患者の数		46,234 人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

## 規則第9条の23及び第11条各号に掲げる体制の確保状況

① 任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (名)・無
② 専任の院内感染対策を行う者の設置状況	有 (名)・無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有・無
・所属職員：専任 (7) 名 兼任 (56) 名 ・活動の主な内容：インシデント・アクシデント収集分析、医療事故防止マニュアルの作成、事故発生防止対策の検討、医療事故防止セミナー及び医療安全推進講演会の開催、医療安全推進委員会の開催、診療部門定期視察・指導他	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有・無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
・指針の主な内容：基本理念、目的、用語の定義、委員会の設置、医療安全管理のためのマニュアル整備、医療安全管理体制の確立、インシデント事例の要因分析と防止の具体策報告、医療事故発生時並びに発生日以降の対応並びに連絡体制、医療安全のための職員の教育・研修他	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年12回
・活動の主な内容：委員会の名称「岩手医科大学付属病院医療安全推進委員会」(平成11年11月25日設置) 開催頻度 毎月1回(第4木曜日定期開催)に加え適宜開催 ①インシデント・アクシデント報告等で得られた事例の発生原因分析、再発防止対策の検討周知に関すること ②発生した医療事故に対する対応及び再発防止策に関すること ③医療事故防止活動及び医療安全に関する職員研修等の企画立案 ④その他医療安全に関すること	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年36回
・研修の主な内容： ①期日：平成19年5月18日(金) 演題：改訂マニュアルの理解と徹底 講師：医療安全管理部長 小林誠一郎 医療安全推進室長 高橋 智 ②期日：平成19年6月21日(木) 演題：医療事故発生時の対応 講師：砺波総合病院 参与 伊藤 恒子 ③期日：平成19年11月22日(木) 演題： Medikation エラー防止に必要な視点 講師：金沢大学附属病院准教授 古川 裕之 ④期日：平成20年1月31日(木) 演題：抗がん剤の職員被曝の現状と対策 講師：名古屋大学 医療経営管理部 杉浦 伸一	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・医療機関内における事故報告等の整備 (有)・無 ) ・その他の改善のための方策の主な内容：リスクマネージャーを中心としたスタッフミーティングにおいて、インシデント・アクシデントの内容を分析し、具体的な防止対策を検討した結果について各種会議に報告し、各医療現場にフィードバックさせ、全職員に医療事故防止にかかる共通認識を持たせる。	